

いきいき広場

高橋キ又子社中

昨年の郷土民謡民舞全国大会で内閣総理大臣賞を受賞し、2年連続優秀指導者賞に輝いた「高橋キ又子社中」の稽古にお邪魔させて頂いた。

きちんと正座し、「よろしく願います」との礼から始まり、民謡の曲がかかると一人ひとりの踊りをじっと見つめる御年89歳の師匠の眼。少し耳が遠くなったというが、「手をもっと上へ」「最後のお辞儀をきちんと」等の指摘が入る。さすが「佐藤貞子最後の弟子」キ又子先生の眼力である。

現在の生徒は45名。5歳（見習い）から80歳代と年代も幅広い。社中として教えるようになって40年以上になる。毎週一回稽古しているとの事。



■昨年の全国大会で内閣総理大臣賞を受賞した高橋キ又子社中の皆さん。師匠の高橋キ又子先生は2年連続で優秀指導者賞を受賞



■師匠の熱心な指導のもと毎週の稽古に励む。「先生の踊りは宝物です。ずっと続けて次世代へつなげたい」生徒たちの言葉には、伝統芸能継承への意気込みが現れている

コロナウィルスの休み期間中は、舞台衣装の入れや社中独自の踊り専用CD制作にも取り組んだとのこと。
生徒が踊りを始めた

きっかけは「小学校の授業で習い楽しかったから」「礼儀が正しくなるよう」「角館のお祭りでも踊りたくて」等々。「卒業してもずーっと踊っていたい」と全員が明るく口をそろえる。
事務局の佐藤あつ子さんは「先生の踊りは宝です。すべて吸収して次の

世代へつなげていきたい。」と決意を込めて話す。
曲ごとに「はい！」という凜とした声が響く。伝統芸能を承継する生徒の力強い声に心温まる思いがした。これからも色々な大会に挑戦し頑張りてほしい。

（熊谷一夫記）

常任委員会などのメンバー構成が変わりました

（5月8日臨時会）

市議会常任委員会などの任期は2年となっており、5月からメンバー構成が変わりましたのでお知らせ致します。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

議長 黒沢龍己
副議長 熊谷一夫

予算常任委員会

○荒木田俊一 ○武藤義彦 他全議員

総務文教常任委員会

○田口寿宜 ○高橋輝彦 武藤義彦
小木田隆 高久昭二 稲田修

市民福祉常任委員会

○阿部則比古 ○平岡裕子 高橋豪
真崎寿浩 八柳良太郎

産業建設常任委員会

○門脇晃幸 ○伊藤邦彦 熊谷一夫
荒木田俊一 小林幸悦

議会運営委員会

○高橋豪 ○小木田隆 門脇晃幸
高橋輝彦 田口寿宜 荒木田俊一
伊藤邦彦

※ ○は委員長、○は副委員長

広報編集 特別委員会

新たなメンバーで
スタートしました

市議会だよりの編集メンバーが新しくなりました。任期は2年間となりますが、よりわかりやすく、読みやすい議会だより編集に努めて参ります。

広報編集特別委員会

委員長 八柳 良太郎
副委員長 高橋 豪
委員 門脇 晃幸
委員 武藤 義彦
委員 高橋 輝彦
委員 熊谷 一夫
委員 平岡 裕子
委員 田口 寿一
委員 荒木 俊一



お知らせ おでかけ市議会開催中

仙北市議会では、市民の皆様と議会議員の意見交換会「おでかけ市議会」を行なっています。

●お申込み先…仙北市議会事務局
TEL0187-43-0334

全国市議会 議長会表彰

在職15年表彰

黒沢 龍己 議長

在職10年表彰

平岡 裕子 議員
高橋 豪 議員

全国市議会議長会
評議員感謝状

青柳宗五郎 (前議長)

初心に返る

広報編集特別委員会

委員長 八柳 良太郎

「議員の仕事は市民の生活を豊かにする事である」何年も前のことである。毎年秋田市で開催される秋田県市議会議員研修会での橋本五郎（元読売新聞特別編集委員）氏の講演で心に響いた一言である。議会は党派制を採用しており現在はいくつの会派が存在する。今議会も観光協会への補助金をめぐり賛否が分かれた伝統的建造物群内にある土地の利用の可否と貸借のルールとそして公共的団体等への補助をめぐってである。

8年前、2年交代の編集委員会の委員長を故人の狐崎議員の後を引き継いだ。そのとき「わかりやすい議会だよりをお届けします」と書いた。

編集委員の仕事は通常交代したいはずであるが、総入れ替えではない。しかも再任が多い。議会には前掲のような難問が多いが今回は編集委員一同、わかりやすく伝えるよう頑張れそうである。市民の方々からの評価をいただきたい。

議員には執行権はない。口は出せるがお金は出せない。お金は出せない代り公正で公平で市民から納得できる政策を持ち市民のくらしを豊かにするしかない。